

2021年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年9月13日

上場会社名 ロングライフホールディング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4355 URL <https://www.longlife-holding.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 ひろみ
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 大麻 良太 TEL 06-6373-9191
 四半期報告書提出予定日 2021年9月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2021年10月期第3四半期の連結業績（2020年11月1日～2021年7月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第3四半期	9,195	△6.1	△36	—	43	—	△51	—
2020年10月期第3四半期	9,797	△0.6	△66	—	△166	—	△316	—

（注）包括利益 2021年10月期第3四半期 △60百万円（－％） 2020年10月期第3四半期 △346百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期第3四半期	△4.97	—
2020年10月期第3四半期	△30.51	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年10月期第3四半期	17,891	2,438	13.6	236.02
2020年10月期	19,675	2,578	13.1	248.72

（参考）自己資本 2021年10月期第3四半期 2,438百万円 2020年10月期 2,578百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2021年10月期	—	0.00	—	—	—
2021年10月期（予想）	—	—	—	8.00	8.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年10月期の連結業績予想（2020年11月1日～2021年10月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,800	△3.3	230	134.2	100	841.4	50	—	4.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

なお、売上高の対前期増減率につきましては連結の範囲から除外したカシダス株式会社を除くベースでは、6.0%の増収となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年10月期3Q	11,190,400株	2020年10月期	11,190,400株
② 期末自己株式数	2021年10月期3Q	859,105株	2020年10月期	822,405株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年10月期3Q	10,376,150株	2020年10月期3Q	10,372,209株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行に伴う経済活動の制限が継続している中、企業収益の一部に改善がみられるものの、個人消費が依然として低迷するなど厳しい状況が続き、さらに感染再拡大の影響による緊急事態宣言が度々発出されるなど先行きに不安を抱える状況となっております。

介護業界におきましても、高齢者や障がい者の方々を対象としている業界であるため、感染拡大防止を最優先とした事業活動の制限が継続している厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、コロナ禍において進みつつある価値観の変化への対応及び業績回復のため、役員体制の刷新や営業体制の強化を行い、収益性の向上を図りました。全社を挙げての営業活動が実を結び、当第3四半期連結累計期間の売上高は91億95百万円（前年同期比6.1%減）と減収となりましたが、前期末に譲渡した福祉用具事業を除くベースでは前年同期比2億50百万円の増収（前年同期比2.8%増）でありました。さらに新型コロナウイルス感染症対策に対する助成金収入等の計上により、経常利益は43百万円（前年同期は1億66百万円の経常損失）と前年同期比2億9百万円の改善となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は51百万円（前年同期は3億16百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①ホーム介護事業

ホーム介護事業につきましては、前期に新たな有料老人ホーム3拠点を開設した一方で、2021年1月には「ロングライフみなせ（大阪府三島郡）」を建物賃貸借契約の満了に伴い事業運営を終了した結果、当第3四半期連結会計期間末におけるホーム数は23ホームで居室総数は1,041室となっております。引き続きホーム介護事業の運営体制の効率アップ並びにブランディング活動等の営業強化により、入居率の引き上げに注力しております。

ホーム介護事業の売上高は38億17百万円（前年同期比6.4%増）、経常利益は52百万円（前年同期は2億16百万円の経常損失）と前年同期比2億68百万円の改善となりました。

②在宅介護事業

在宅介護事業につきましては、当第3四半期連結会計期間末におけるサービス数は121サービスとなっております。各事業所職員の育成充実と、訪問介護における特定事業所加算が適用される事業所を増加させ、サービスの質の向上を図り、事業拠点の収益力アップに努めております。

在宅介護事業の売上高は44億3百万円（前年同期比2.5%増）、経常利益は1億95百万円（前年同期比484.4%増）となりました。

③フード事業

フード事業につきましては、主に当社グループが運営する有料老人ホーム等に食事を提供しております。また、新規事業への取組みやオリジナル商品の販売等によるグループ外への営業強化に注力することで、ブランド力の向上に努めております。

フード事業の売上高は52百万円（前年同期比59.4%増）、経常利益は3百万円（前年同期比70.4%減）となりました。

④リゾート事業

リゾート事業につきましては、函館、箱根、由布院、石垣島の全国4拠点において会員制リゾートホテルの運営を行っており、また、新たにブライダル事業者との提携を行い、サービスの向上と新規会員の獲得に注力しております。

リゾート事業の売上高は1億60百万円（前年同期比22.5%増）、経常損失は2億21百万円（前年同期は2億56百万円の経常損失）となりました。

⑤その他

その他につきましては、調剤薬局事業及び医療関連事業を行う連結子会社の「ロングライフメディカル株式会社」、国内外企業への投資及びコンサルタント事業を行う連結子会社の「ロングライフグローバルコンサルタント株式会社」及び「朗楽(青島)顧養運営管理有限公司」の3社により構成されております。

当セグメントの売上高は7億61百万円（前年同期比15.1%減）、経常損失は2百万円（前年同期は9百万円の経常利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ17億84百万円減少し、178億91百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末より15億33百万円減少し、43億71百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が14億18百万円、受取手形及び売掛金が46百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末より2億51百万円減少し、135億19百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産が1億56百万円減少したことによるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末より16億84百万円減少し、72億35百万円となりました。その主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が2億3百万円増加し、短期借入金が12億円、未払法人税等が2億87百万円、前受金が4億2百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末より40百万円増加し、82億17百万円となりました。その主な要因は、リース債務が62百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ1億40百万円減少し、24億38百万円となり、自己資本比率は13.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年10月期通期の連結業績予想につきましては、コロナ禍収束の状況をはじめ今後の損益動向に不確定要素が多いため、2020年12月14日付決算短信にて公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,965,042	1,546,668
受取手形及び売掛金	1,460,761	1,413,878
たな卸資産	66,424	81,808
預け金	994,741	991,260
その他	418,285	338,196
流動資産合計	5,905,256	4,371,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,891,800	11,949,706
減価償却累計額	△3,492,812	△3,756,871
建物及び構築物 (純額)	8,398,988	8,192,835
車両運搬具	13,158	13,845
減価償却累計額	△10,703	△11,529
車両運搬具 (純額)	2,454	2,316
工具、器具及び備品	831,582	841,680
減価償却累計額	△566,999	△599,356
工具、器具及び備品 (純額)	264,583	242,324
土地	3,786,857	3,788,129
リース資産	294,625	370,156
減価償却累計額	△154,957	△159,955
リース資産 (純額)	139,668	210,201
有形固定資産合計	12,592,551	12,435,807
無形固定資産		
のれん	22,029	16,671
その他	70,338	63,207
無形固定資産合計	92,367	79,878
投資その他の資産		
投資有価証券	46,440	23,978
関係会社株式	5,000	5,000
差入保証金	701,698	692,734
長期前払費用	40,964	34,785
繰延税金資産	38,435	14,550
その他	253,173	232,772
投資その他の資産合計	1,085,713	1,003,821
固定資産合計	13,770,632	13,519,507
資産合計	19,675,889	17,891,320

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	98,067	94,823
短期借入金	1,200,000	—
1年内返済予定の長期借入金	853,609	1,057,236
リース債務	29,937	45,994
未払金	306,155	341,839
未払費用	667,705	692,143
未払法人税等	340,995	53,241
前受金	5,033,125	4,630,821
賞与引当金	104,408	76,971
契約解除引当金	21,991	9,305
その他	264,132	233,006
流動負債合計	8,920,127	7,235,382
固定負債		
長期借入金	7,792,301	7,760,117
リース債務	123,261	185,734
繰延税金負債	22,047	22,514
退職給付に係る負債	119,815	135,130
資産除去債務	109,951	103,461
その他	9,671	10,575
固定負債合計	8,177,048	8,217,533
負債合計	17,097,175	15,452,915
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	10,982	9,736
利益剰余金	2,673,080	2,559,322
自己株式	△213,273	△229,385
株主資本合計	2,570,789	2,439,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,407	571
為替換算調整勘定	△1,483	△1,841
その他の包括利益累計額合計	7,923	△1,269
純資産合計	2,578,713	2,438,404
負債純資産合計	19,675,889	17,891,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
売上高	9,797,106	9,195,015
売上原価	7,748,843	7,309,339
売上総利益	2,048,263	1,885,676
販売費及び一般管理費	2,114,298	1,922,527
営業損失(△)	△66,035	△36,851
営業外収益		
受取利息	27	31
受取配当金	2,169	958
助成金収入	2,410	167,153
その他	12,443	17,125
営業外収益合計	17,051	185,268
営業外費用		
支払利息	97,265	80,286
支払手数料	14,512	14,898
その他	5,716	10,137
営業外費用合計	117,494	105,323
経常利益又は経常損失(△)	△166,478	43,094
特別利益		
投資有価証券売却益	20,285	14,710
資産除去債務戻入益	3,756	7,514
賃貸借契約変更益	27,223	—
特別利益合計	51,265	22,224
特別損失		
賃貸借契約解約損	6,797	19,606
固定資産除却損	1,694	3,463
減損損失	56,168	—
特別損失合計	64,660	23,069
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△179,874	42,249
法人税、住民税及び事業税	107,065	64,781
法人税等調整額	29,542	29,018
法人税等合計	136,607	93,799
四半期純損失(△)	△316,482	△51,550
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△316,482	△51,550

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
四半期純損失(△)	△316,482	△51,550
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,393	△8,836
為替換算調整勘定	△3	△357
その他の包括利益合計	△30,397	△9,193
四半期包括利益	△346,879	△60,743
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△346,879	△60,743
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積りに対する新型コロナウイルス感染症の影響)

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を現時点で合理的に算出することは困難であります。外部の情報等やコロナ禍での当社グループの対応実績を踏まえて当該影響は限定的であると仮定し、固定資産の減損損失や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを実施しております。

しかしながら、本感染症による影響は不確定要素が多く、今後、長期的な景気悪化等が生じる場合には、当社グループの業績が大きな影響を受ける可能性があります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,589,427	4,294,318	852,851	32,795	131,107	8,900,500	896,606	9,797,106
セグメント間の内部売上高又は振替高	73	3,983	63,062	454,192	962	522,274	41,837	564,112
計	3,589,501	4,298,301	915,914	486,987	132,070	9,422,775	938,444	10,361,219
セグメント利益又は損失(△)	△216,564	33,443	3,201	10,154	△256,438	△426,204	9,712	△416,491

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、医療関連事業、投資及びコンサルタント事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△426,204
「その他」の区分の利益	9,712
未実現利益の調整額	107
全社損益(注1)	249,455
その他(注2)	450
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△166,478

(注1) 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料収入及びグループ管理に係る費用であります。

(注2) その他は、主に報告セグメントに帰属しない会社(持株会社である当社)に対する取引高の消去であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間にて、ホーム介護事業において56,168千円の減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	フード	リゾート	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,817,367	4,403,605	52,280	160,657	8,433,910	761,105	9,195,015
セグメント間の内部売上高又は振替高	636	5,361	450,869	32,828	489,696	50,259	539,955
計	3,818,003	4,408,967	503,150	193,485	8,923,606	811,364	9,734,971
セグメント利益又は損失(△)	52,071	195,458	3,007	△221,968	28,568	△2,167	26,401

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、医療関連事業、投資及びコンサルタント事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	28,568
「その他」の区分の利益	△2,167
未実現利益の調整額	107
全社損益(注1)	44,029
その他(注2)	△27,443
四半期連結損益計算書の経常利益	43,094

(注1) 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料収入及びグループ管理に係る費用であります。

(注2) その他は、主に報告セグメントに帰属しない会社(持株会社である当社)に対する取引高の消去であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「福祉用具事業」を担当していたカシダス株式会社を前第4四半期連結会計期間において連結の範囲から除外したことに伴い、第1四半期連結累計期間より「福祉用具事業」を報告セグメントから除外しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。